

クロームブックは、学習するために、すずかしきょういくいいんかいかからかりてつかうものです。クロームブックの正しいつかいかたをおぼえて、たのしく学習しましょう。

1 もくてき

- ・クロームブックは、学習のためにつかいます。



2 つかいかた

- ・がめんは、ゆびやタッチペンでさわりましょう。
- ・よごれた手やぬれた手ではつかいません。

3 もちはこぶとき

- ・とうげこうちゅうは、クロームブックをかばんから出しません。
- ・クロームブックの上にものをのせません。
- ・クロームブックをもったまはしたり、ゆかにおいたりしません。



4 気をつけること

- ・クロームブックのちかくに、お茶や水などをおきません。
- ・じしゃくをちかづけません。
- ・正しいしせいで、がめんにちかづきすぎないように気をつけましょう。
- ・目がつかれたら、クロームブックをつかうのをやめ、目を休めましょう。
- ・寝る1時間前には、つかうのをやめるようにしましょう。
- ・カメラは、先生からつかうようにいわれたときだけ、つかいます。ほかの人をとるときは、あいてに聞いてからにします。
- ・自分のIDやパスワードをほかの人におしえません。
- ・自分のじょうほう（なまえ、じゅうしょ、でんわばんごうなど）は、インターネット上にのせません。ほかの人のかおやしんなども、かってにインターネット上にのせません。
- ・インターネット上でも人のわる口はいいません。



5 その他

- ・家の人ができるわかるところに、しまいます。
 - ・先生のきよかなしに設定をかえません。
 - ・クロームブックがつかえなくなったり、こわれたり、なくしてしまったりしたときは、家の人につたえて、家の人から学校にしらせてもらいます。
 - ・クロームブックにはってあるシールは、はがしません。
- ルールがまもれないときは、クロームブックをつかうことができなくなります。

※こまったときは、かならず家の人とそうだんしてから、学校にれんらくしてください。